



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月19日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

2022～2023年度国際ロータリーテーマ

第3402回例会・2023年2月15日

本日のプログラム

「ロータリー創立記念夜間例会」



R.I. 会長 ジェニファー・ジョーンズ

第3401回例会（2月8日）の記録

ロータリーソング 我等の生業

会長挨拶 田尾会長

皆さんお疲れ様です。本日はゲスト卓話という事でカーリングサポート隊の上地雄大さんをお招きしております。本日のご来場ありがとうございます。テレビでご覧になった方も多いかと思いますが、今シーズンのロコ・ソラーレ北見の快進撃を楽しみながらご覧になっているかと思っております。前年にはパンコンチネンタルカーリング選手権で優勝、そして先日はアドヴィックス常呂カーリングホールで行われた日本選手権でも優勝という事で、非常に快進撃を続けておられます。この後まだ大会があるとの事ですので皆さんで応援したいと思っておりますし、日本選手権で男子の北見協会が準優勝という好成績を取っております。本当にカーリングの裾野がどんどん広がっていくといいなと思っております。北見のカーリング場が出来てからも学校の授業等で体験される方も非常に多ですし、先日のローターアクト50周年の記念事業の中でも交流事業として使わせて頂きました。どんどん草の根でもカーリングが広がればいいなと思っておりますので、上地さんにおかれましては今日どのようなお話が頂けるものかと楽しみにしております。

それともう一つ。85周年記念誌の作成を佐々木(雄)記念誌部会長の下で進めて頂いておりますが、その中で座談会を取録したいという事で先日の例会後に行いました。海田パストガバナー、永田会員、松田会員、岡村会員、主藤会員、そして進行が私という事で、先輩会員の皆様から非常に良いお話、重たいお話、これからの期待する事等々を頂きましたので、これからの編集作業は記念誌部会の方で、大変かもしれませんが良いものを作って頂きたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。また、記念事業の方もカーリングキットが桑原部長の手配の下で進んでおり、恐らく連休明け位に届いて皆様にお披露目して市の方に寄贈出来る、という段取りまで来ておりますのでご報告とさせていただきます。それでは本日もお楽しみ下さい。



幹事報告 帰山幹事

1. 新入会員の(株)松田建業代表取締役専務 角谷鉄平様の件ですが、会員の皆様から異議申し立て等がございませんでしたので承認とさせていただきます。今のところ4月1日から入会という事でお話を進めております。
2. 例会変更等のお知らせ
2月10日(金) 北見東RC 休会
2月15日(水) 北見RC ロータリー創立記念夜間例会 点鐘:18時30分 会場:ホテルベルクラシック北見
2月24日(金) 北見3クラブロータリー合同事務所 休み
3. IMの出欠の返信期限が2月10日(金)までとなっております。
4. レターボックスの方に2月の理事役員会の議事録をお配りしております。
5. 理事役員会の皆様に3月の理事役員会のご案内を配信しております。



ニコニコBOX

永田会員～今日の朝、道新にてハッカ飴の宣伝をして頂きました。ありがとうございます。

プログラム

ゲスト卓話 「カーリングサポート隊の取り組みについて」

カーリングサポート隊 上地 雄大 様



私は2021年8月から現在までカーリングサポート隊の活動内容として大きく5つの活動をしてきました。1つ目はカーリングの普及。2つ目は学校カーリング授業での指導補助。3つ目はカーリングチーム、部活動

「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」

地区ガバナー 久木 佐知子

への協力。4つ目はカーリング情報の発信。5つ目はカーリング教室、カーリング体験会等の開催。これら一つずつお話をさせていただきます。

カーリングの普及活動として、フロアカーリングやVRカーリングを使い、埼玉県越谷市のイオンレイクタウンで行われた北海道フェアにてカーリングの街北見をPRさせて頂きました。2022年9月に行った活動で、イオンの中でも日本最大の商業施設で3連休に開催した事も約900人の方がフロアカーリングを体験し、カーリングの街北見をPR出来たのではないかと思います。

次に学校カーリング授業への指導補助です。現在北見市内の小中学校では体育等の授業でカーリングを取り入れている学校が増えてきました。カーリング授業の指導補助として児童生徒とふれあい色んな話を聞いたりしております。カーリング授業を行う北見市内の学校は年々増えており、令和2年度が小学校11校で中学校が9校の計20校、令和3年度が小学校13校で中学校9校の計22校、令和4年度が小学校22校で中学校11校の計33校の見込みです。また、北見市外や道外等の学校が修学旅行でカーリング体験をされる件数も増えてきていると聞いております。

次の活動内容3つ目としてカーリングチーム、部活動への協力です。カーリングサポート隊1年目の時に北見藤高校カーリング部の顧問の先生から依頼を受けて、高校3年生に向けてキャリア講話と題して地域おこし協力隊としての思いや職業観についてお話をさせて頂きました。次に競技者向けトレーニング講習会としてデフカーリング日本代表藤高校カーリング部常呂の高校生チームにトレーニング指導をさせて頂きました。

次に活動内容4つ目としては、各種ツールを活かしたカーリング情報の発信として北見市カーリングナビの運営を行い、インスタグラムやFacebookで北見市で行われる教室や体験会の有無、北見市を拠点とするカーリングチームの大会結果等を投稿しております。2021年8月からインスタグラムの運用を開始しまして、現在ありがたい事に2,000人以上の方にフォローを頂いているという形になっています。

最後にカーリングサポート隊の活動で最も力を入れている各種団体と連携したカーリング教室、体験会等の開催について説明致します。カーリングサポート隊に就任して初めて企画した教室はジュニア初心者カーリング教室で、小学校4年生から6年生を対象とした全4回の教室です。カーリング授業を取り入れる学校も徐々に増えてきましたが、1回や2回で終わる事が殆どだという事を聞いていたので、カーリングの楽しさを伝え興味関心を高める事やカーリングを通してコミュニケーション能力を高める事、参加者同士の交流による新たな仲間づくりの場を提供する事を目的に複数回以上の開催をしました。次にハイサイ！カーリング塾として前半に座学、後半に実技をセットにした体験会を行いました。この体験会を行ったきっかけが、昨年2月の北京オリンピック前だったので、実技だけではなく見るために必要な知識もつけてオリンピックを楽しめるようにしようという事で企画しました。次にフロアカーリング体験会を開催しました。普段アイスの上でやるカーリング教室というのは北見カーリング協会の方がご指導されるのですが、安全管理という面で小学校4年生以上からを対象にお願いしますという事で、小学校3年生以下がどうしてもカーリングという競技に接する事が出来ないという事だったので、アイスの上でのカーリング体験会は出来なくてもフロアカーリングでカーリングに接していこうという事で開催をさせて頂きました。

最後に、私は今年の4月から3年目になるのですが、3年目の活動としてこういった活動をしていきたいという事を説明させて頂きます。1つ目はこれまでと同じように体験会、教室の開催を積極的に行っていく事です。北見市を拠点として活動しているロコ・ソラーレの北京オリンピック銀メダル獲得、国際大会での優勝、また今回の日本選手権の二連覇によりカーリングの認知は高まってきていますが、カーリングを実際に経験した事がある方はまだまだ少ないと感じております。ただカーリングホールに直接連絡をして体験する事は可能なのですが、自分でカーリングをしようとするどこか難しいと言いかハードルが高く感じやすいという北見市民の方々の声を直接聞いた事もあったので、やはり北見市民の方々のハードルを下げるために、ここはカーリングサポート隊として北見市で募集した方が北見市民の方々も参加し易くなると思ったので、今後も体験会や教室を積極的に開催していきたいと思っております。2つ目の活動としては子供達がカーリングを継続出来る環境作りです。現在北見市の小中学校ではカーリングのクラブチームや部活が無く、カーリングを続けたくても出来ないという現状です。北見市では毎年冬になると道新ジュニアカーリング教室が行われていますが、やはり子供達のチームが中々出来ないというのは、教室が終わった後の受け皿が無いからだと思っておりますので、来年度は新しくカーリングをする子供達を増やすという活動だけではなく、教室や体験会、授業でカーリングをした子供達がこれからも続けていける環境作りにも力を入れていきたいと思っております。



出席報告 小林出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
計 算 式		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	2/8	56	5	44	3	0	-	44	81.481%

【次回2月22日】 ゲスト卓話 「次年度への思い」

国際ロータリー第2500地区ガバナーエレクト 鶴見 誠一郎 様(紋別港RC)

編集後記 カーリングに対する取り組みに驚きました。私もカーリングを体験してみたいと思いました。(T.T)

2022～2023年度 北見R.C.活動方針

つなぎ目になろう～ボーダーを超えて～

パスト・ガバナーとは

以前に地区ガバナーの任務を果たした事のあるロータリアンを言います。

2022～2023年度 北見RC

●会長/田尾 航太

●幹事/帰山 哲雄

●週報編集/林 和則